

第2回 圏央道（千葉県区間）休憩施設調整会議 開催結果概要

令和2年6月18日（木）

〈議事要旨〉

国土交通省関東地方整備局、千葉県及び東日本高速道路（株）関東支社の3者は、今回の調整会議において、以下のとおり意見交換及び確認した。

■神崎PA（仮称）と山武PA（仮称）の整備方針（案）を確認した。

（神崎PA（仮称））

- ・神崎PA（仮称）と道の駅「発酵の里こうざき」の一体整備を円滑かつ確実に進める。
- ・圏央道の4車線化に併せて早期供用を目指す。

（山武PA（仮称））

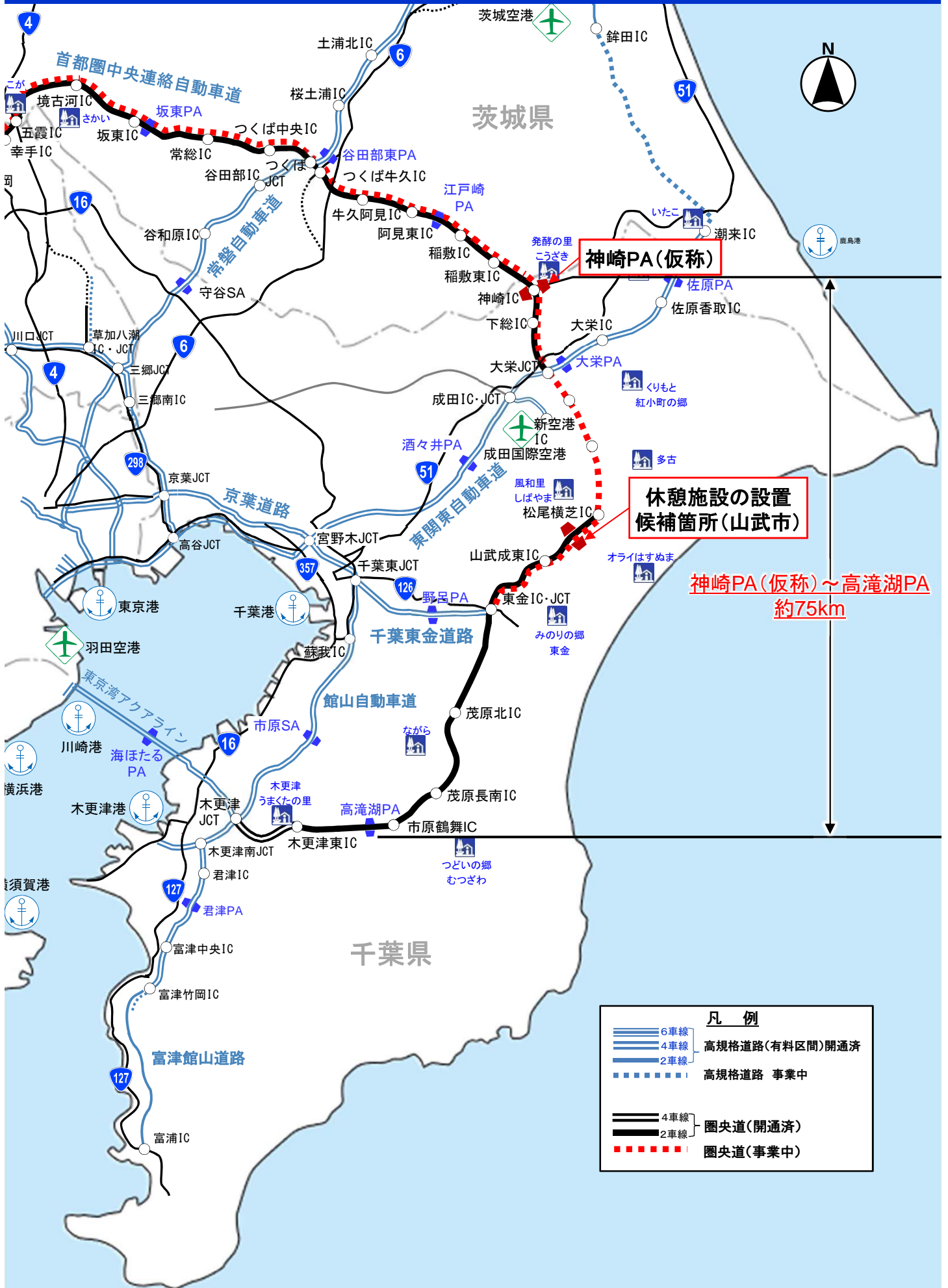
- ・早期事業化を目指し、必要な手続きに着手する。
- ・地域活性化に資する施策（PAにおける地域活性化イベント等）について、山武市および沿線自治体と連携する。
- ・商業施設の設置については引き続き検討を続ける。
- ・圏央道（大栄JCT～松尾横芝IC）の開通を踏まえた早期供用を目指す。

■圏央道の4車線化整備や、大栄JCT～松尾横芝IC間の開通を踏まえ、休憩施設の整備を進めていくことを確認した。

■神崎PA（仮称）の早期整備を図るため、PA整備予定地内において、令和2年6月2日に準備工事に着手したことを確認した。

以上

圏央道(千葉県区間)



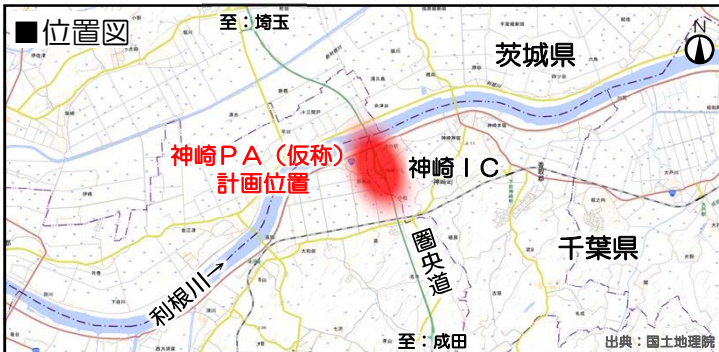
神崎PA(仮称)

休憩施設の設置
候補箇所(山武市)

神崎PA(仮称)～高滝湖PA
約75km

凡例	
6車線	高規格道路(有料区間)開通済
4車線	
2車線	
.....	高規格道路 事業中
———	圏央道(開通済)
———	
.....	圏央道(事業中)

神崎パーキングエリア（仮称）整備方針



■整備方針

○神崎PA（仮称）について、道路利用者の利便性向上、地域振興及び早期整備に資するため、令和2年3月より調整会議を設立し、関係者で検討を進めてきたところ。

○神崎PA（仮称）と道の駅「発酵の里こうざき」の一体整備を円滑かつ確実に進める。

■整備時期

○圏央道の4車線化に併せて早期供用を目指す。

※用地取得等が順調に進んだ場合

○PAの早期整備を図るため、令和2年6月2日に準備工事に着手した。

■概ねの施設配置

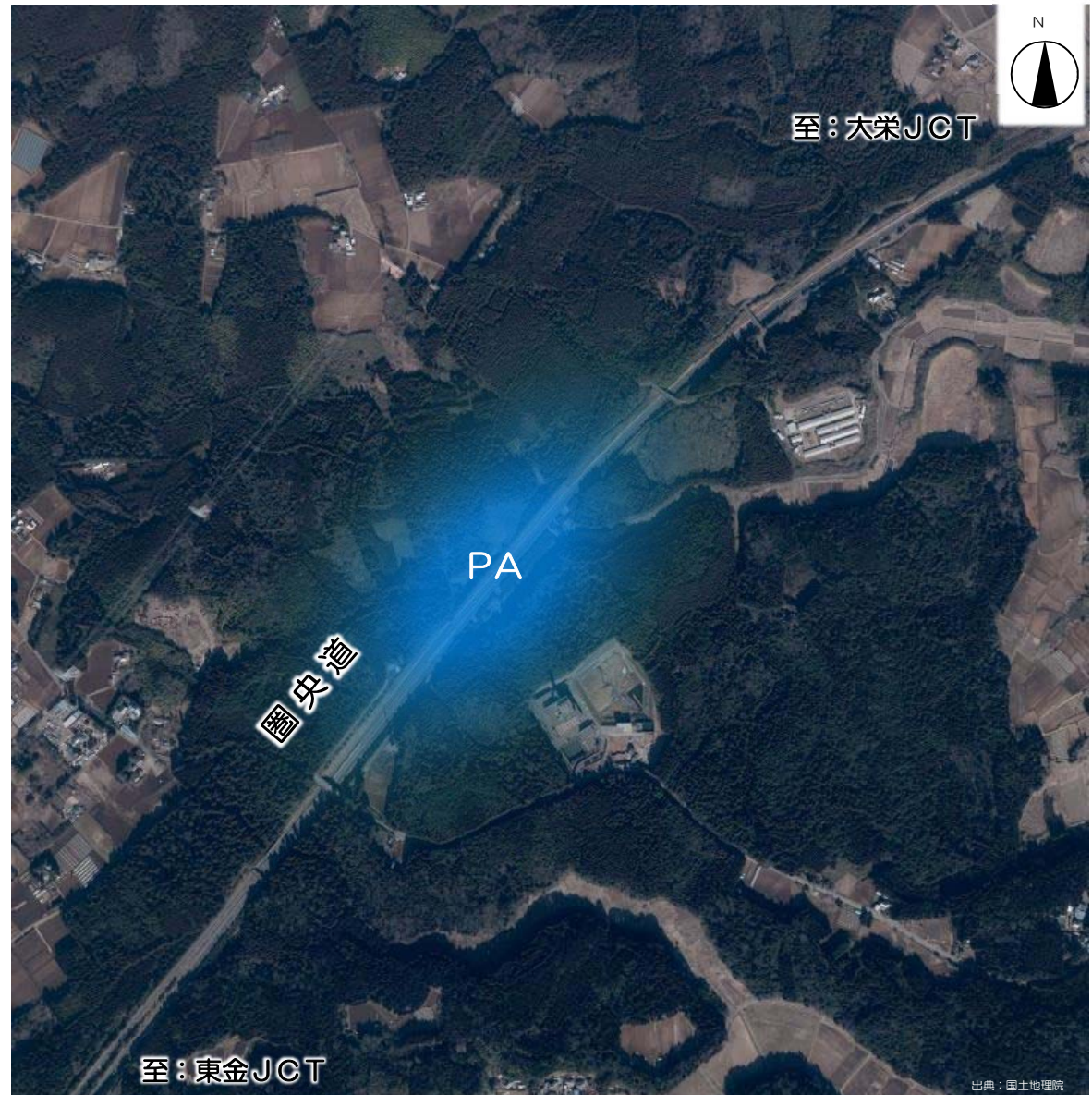


山武パーキングエリア（仮称）整備方針

■位置図



■概ねの施設配置



■整備方針

- 山武PA（仮称）について、道路利用者の利便性向上に資するため、令和2年3月より調整会議を設立し、関係者で検討を進めてきたところ。
- 早期事業化を目指し、必要な手続きに着手する。
- 地域活性化に資する施策（PAにおける地域活性化イベント等）について、山武市および沿線自治体と連携する。
- 商業施設の設置については引き続き検討を続ける。

■整備時期

- 圏央道（大栄JCT～松尾横芝IC）の開通を踏まえた早期供用を目指す。

※ 用地取得等が順調に進んだ場合